

# ギョカイダー



フォレストアドベンチャー吹上浜がオープン

No.80

令和7年3月議会号

2025年5月

## ひおき市議会だより 主な内容

- |     |                  |     |                   |
|-----|------------------|-----|-------------------|
| P2  | <b>特集</b> 議員と語る会 | P13 | まちのきまりが<br>変わりました |
| P4  | 当初予算             | P14 | 所管事務調査            |
| P8  | 補正予算             | P16 | 6月議会日程            |
| P10 | 一般質問             |     |                   |

過去の  
市議会だより  
はコチラ





# 議員と語る会

## 開催レポート



### 【市民と議員の語る会について】

新型コロナウイルスが5類に引き下げられて日常生活が戻りつつあります。そのような中で、1つの農業大学校及び4つの高等学校の生徒の皆さんと語る会を開催することができました。大学や高校の地域による課題は多岐に渡ります。議員一人一人が一丸となって多くの課題に対応してまいりたいと思います。参加をいただきました皆様にこの場を借りてお礼を申し上げます。

それぞれの会場で、いろいろな質問やご意見が寄せられました。さまざまな考え方・目線の違うご意見をいただきありがたく感じるところです。だされた多くの質問やご意見の内容を一部紹介させていただきます。

### = 鹿児島城西高等学校 =



#### 質問・ご意見

- 温泉は多いが交通手段がない。伊集院駅から温泉に行ける巡回バスを提案します。また温泉チケットや陶芸体験、果物狩り、おいしい物食べ歩き券などを検討してほしい。
- 歩道が狭くて、雨の日にトラックがぶつかってきた経験がある。歩道を広げて安全を確保してほしい。
- 妙円寺詣りに行く道が、街灯が少なく危険であるため街灯を設置してほしい。

### = 農業大学校 =



#### 質問・ご意見

- 交通手段が悪く、吹上中心地に行けない。日置市の良いところは、建物が少なく星空がきれいで、自然の景観が良いところが魅力的である。
- 人口が減ってくるとサービスの継続が難しい。まず人口を増やすのが大事である。
- 自然が豊かで、日本三大砂丘や大汝牟遅神社、歴史・陶芸など、観光振興へのアプローチはしているか。



### = 伊集院高等学校 =



#### 質問・ご意見

- 日置市役所の残業時間を減らしてほしい。残業手当や電気代が税金から出ている。その税金を日置市のまちづくりに使うことが出来ないか。
- 出産・育児・介護・保険料などの福祉をもう少し充実させてほしい。
- 地域行事の参加が少ない。妙円寺詣り、せつぺとべ、棒踊りなどの行事への参加者が少ないので参加者がいれば良いと思う。



### = 鹿児島育英館高等学校 =



#### 質問・ご意見

- これまでの質問や提案で日置市の課題解決に繋がられたことは、どんな事ですか。また、議員になってプレッシャーを感じたことはないですか。
- 議員が考える『日置市の課題』は何ですか。また、市長に対してどのような提案をされたか、県内の他の自治体の議員と話し合うことがありますか。
- 日置市の若者の投票率は。また、その対策は考えていますか。



令和7年度  
当初予算



# 人口減少の克服と 将来都市像の実現に 義務的経費や經常経費を基本

## 市政施行20周年記念事業

814万円



令和7年5月で発足20年  
市民の融和と更なる一体感の醸成

## B&G東市来海洋センター 改修事業

1億8278万円



プールろ過機やボイラー等の改修  
照明のLED化など施設の維持保全

## 口腔保健推進事業

432万円

歯科疾患やオーラルフレイルの  
予防等の目的に健康推進の支援

## 子ども・子育て 支援事業

270万円

就学前児童の預け先に関する  
利用に向けての支援の強化

## 重層的支援体制 整備準備事業

808万円

分野や対象者の属性に捉われない  
支援や地域づくりへ

## 地方創生の取り組み

# 向けた取り組みを着実に とする骨格予算293億4200万円

3月議会は、  
2月19日から3月27日  
まで37日間行われました。  
当初予算の主に新規予算の  
一部を紹介します。



## 中学校スポットクーラー 賃貸借事業

154万円

全中学校に移動可能な  
スポットクーラーの配置



## 消防小型動力ポンプ更新事業

597万円



東市来方面団中央分団へ配備  
※実物とは異なります。

## 学校給食費 米価格高騰助成事業

1317万円

給食の質と量の確保

## 水槽付き消防ポンプ 自動車更新事業

8800万円



北分遣所の消防ポンプ自動車  
※実物とは異なります。

## アクロスひおき 整備運営事業

1億4659万円



日置市クリーン・リサイクルセンターの閉鎖に  
よる資源循環型プラザ整備の運営委託料

**保育人材の確保**  
**問** 現在、保育に関する人材確保のため、さまざまな取り組みを行なっているが、その現状は。  
**答** 保育体制強化事業、保育補助の雇い上げ事業等において、市内20施設から保育補助者についての申請があり、概ね8割以上の施設で人材確保につながっている。また本市の保育のおしごと支援センターへの問い合わせも多く、マッチングにより就労へ結びついている。

**土地の課税標準**  
**問** 固定資産税において、土地課税標準額が、日置市全体で若干の下落傾向とのことであるが、評価額が上がっている地域はあるのか。  
**答** 評価額が上がっているところは、市役所または伊集院駅周辺など局地的で、宅地化も小規模なため、大きな影響はなく、特に大きな開発もないことから下落している傾向である。

**市職員の時間外手当**  
**問** 今年一月の伊集院高校生と語る会において、市役所の電気が遅くまで点いているが、時間外手当、あるいは光熱水費のコストを削減して、まちづくりに使うべきではないかという意見もあったが現状はどうか。  
**答** 毎週水曜日をノー残業デーとしているが、なかなか徹底されていない状況である。今年度は、午後5時45分には管理職による職場内の消灯を強化した。

**当初予算に関する主な質疑**  
**問** 市政方針について  
年間予算300億をカタチにしていくのは人である。市役所に対するカスターマーハラスメントの約3割は「初期の職員対応に起因する」との話を聴いている。  
「職員の対応・接遇」問題に、令和7年度はどう取り組むのか。  
**答** 令和7年度に「人材育成基本方針」を改定し、全職員に対する接遇研修を実施する。

# 臨時議会

臨時議会開催日  
4月9日(水)

件名	可否
承認第3号 専決処分(日置市税条例の一部改正)につき承認を求める	承認
承認第4号 専決処分(日置市国民健康保険条例の一部改正)につき承認を求める	承認
承認第5号 専決処分(令和6年度日置市一般会計補正予算第13号)につき承認を求める	承認
議案第31号 令和7年度日置市一般会計補正予算(第1号)	可決

## 議案第30号 財産の譲与及び無償貸し付けについて

### 1 譲与する財産

- (1) 財産の種類 建物(これに附帯する構造物、設備等を含む。)  
(2) 建物の内容

項目	建築年	構造	床面積(m <sup>2</sup> )
保養所・宿舎	昭和45年	鉄筋コンクリート造3階建	1,824.84
保養所・宿舎(増築部)	昭和60年	鉄筋コンクリート造3階建	2,587.52
レストラン(増築部)	平成元年	鉄筋コンクリート造	166.17
冷凍冷蔵庫(増築部)	平成9年	鉄筋コンクリート造	26.17
合計			4,604.70

(3) 評価額 2,112,039円

### 2 無償で貸し付ける財産

- (1) 財産の種類 土地  
(2) 土地の内容

所在地	地目	面積(m <sup>2</sup> )
日置市吹上町今田1004番3	雑種地	11,971
日置市吹上町今田1004番9	雑種地	※10,746

※ うち、建物等立地部分に限る。

(3) 貸付期限 20年



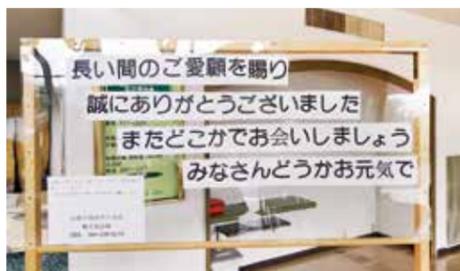
### 3 譲与及び無償貸与の相手

- ・鹿児島県いちき串木野市長崎町101番地
- ・株式会社アクシア
- ・代表取締役 橋本 万里

### 4 譲与及び無償貸与の条件

旧日置市国民宿舎吹上砂丘荘周辺の豊かな自然と観光資源を生かした地域の活性化を目的とする国民宿舎吹上砂丘荘の民間譲与等に係る募集要項に基づき提案した内容に基づく用途に供するものとする。

**全会一致で可決**



## 当初予算に関する主な継続事業

### 公営住宅建設事業 1億2089万円



西之宇都住宅M棟(改修)  
中原住宅(設計) 美山住宅(設計)

### 脱炭素先行地域づくり事業 5億1562万円



吹上地域9自治会内の住宅や公共施設や遊休地・河川など太陽光発電・小水力発電設備の設置

### 日置市クリーン・リサイクルセンター閉鎖事業 6億5094万円



稼働は令和7年9月までとし、焼却棟・リサイクルプラザ棟の解体撤去と最終覆土工事

### 湯之元駅バリアフリー化整備事業 1億5389万円



高齢者や障がい者等が外出や活動を制限しない移動手段の確保と公共交通サービスの利便性向上

### ◆令和7年度 一般会計・特別会計(補正予算) 賛否表 (予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	当初予算額	結果	
一般会計	293億4200万円	全会一致で可決	
特別会計	国民健康保険		58億3761万円
	健康交流館事業		1億418万円
	温泉給湯事業		374万円
	介護保険		56億2961万円
	後期高齢者医療	9億6862万円	

### ◆公営企業会計(水道事業・下水道事業)

水道	水道事業収益的収入	10億1140万円	全会一致で可決
	水道事業収益的支出	9億9367万円	
下水道	下水道事業収益的収入	8億3125万円	
	下水道事業収益的支出	6億6584万円	

### 森林環境譲与税活用事業 4394万円

民間事業者へ委託による林業経営と森林管理の実施

### 障害者自立支援給付費 18億7939万円

障がい者等の自己決定を尊重した福祉の増進

### 保育所運営費 22億9428万円

質の高い教育と保育の実施

**3月 補正予算**  
(令和6年度)

# 保育所運営に関する予算措置

～13億1181万9千円を追加し、

## 脱炭素先行地域づくり事業費

**324万円**



太陽光発電設備・蓄電池  
小水力発電設備等への補助金

## 障害者自立支援給付費

**7375万円**

執行見込による補正外8211万円  
単独事業執行残による減額補正846万円

## 保育所運営費

**2億6756万円**

人事院勧告を踏まえた  
保育士等の人件費改定に伴う補正

## 小学校災害復旧費

**89万円**



和田小学校法面工事

## 地区公民館管理費

**365万円**

各地区公民館の光熱水費高騰  
空調設備利用増

## 子育てのための施設等 利用給付事業費

**138万円**

預かり保育（幼稚園等）費用無償  
実績に伴う補正

# と農林水産業等の産業基盤整備の増額

総額324億4996万9千円に～

※専決処分とは、地方公共団体の長が議会を開かずに議決すべき事案を処理すること



## 畑地帯総合整備事業費

**1269万円**

事業費確定に伴う補正  
吉利地区・吹上地区

## クリーン・リサイクル センター総務管理費

**810万円**



鹿児島市道クリーン・リサイクル  
センター線 災害復旧負担分

## 県営中山間地域総合整備事業費

**2558万円**

事業費確定に伴う補正日置市北部及び南部

## 公用施設 災害復旧費

**1152万円**



消防本部ホースリフター取付のための  
既存訓練塔構造検査に伴う補正

## 専決処分

国の物価高騰対応重点支援  
地方創生臨時交付金による  
医療・介護・福祉事業所等への支援

- ◆障がい者福祉サービス事業所等へ…………… **282万円**
- ◆養護老人ホーム等へ… **60万円**
- ◆介護施設事業所等へ… **618万円**
- ◆医療機関等へ…………… **811万円**

◆令和6年度 一般会計・特別会計（補正予算）賛否表  
(予算額は1万円未満切り捨て)

会計名	補正予算額	結果	
一般会計補正予算（第11号）	▲12億8258万円	全会一致で 可決	
一般会計補正予算（第12号）	1152万円		
特別会計	国民健康保険		0円
	国民宿舎事業		▲4398万円
	健康交流館事業		▲318万円
	温泉給湯事業		▲16万円
	介護保険		▲2406万円
	後期高齢者医療		▲768万円

◆公営企業会計（水道事業・下水道事業）

水道	水道事業収益の収入	▲1960万円	全会一致で 可決
	水道事業収益の支出	▲329万円	
下水道	下水道事業収益の収入	▲342万円	
	下水道事業収益の支出	▲1465万円	

**問** 整備区間は残り100mである。なお、新幹線の路線に隣接しているため、JRの受諾が必要である場所もあるが、工事負担金6000万円の国庫補助金の内示が付かなかったため減額した。今後も引き続き、国へ補助金申請は行なっていく。

**答** 伊集院文化会館の調査結果は、アスベスト建材の調査結果は、舞台の天井部分にアスベストが直接布設されていたが、改修工事を行わなければ、今の状態でも法的規制はないと確認している。大気汚染防止法に基づく測定でも、基準値を下回っているため、安全性に問題はない。

**問** 道路の新設改良について

**答** 東市来の上床鍋ヶ原線の工事額が減額されているが、今後の見直しは。

**問** 農業次世代への人材投資

**答** 新規就農後3年目を迎えた時に、指導農業士を含め、確認を行なっているが、本人の体調不良等もあり、今後の就農が難しいことが主な理由である。

**問** 中間評価における交付中止決定に伴い、減額された具体的な理由は。

**答** 新型コロナウイルス感染症による健康被害1件に対する医療給付の実績を見込んだことが要因である。

**問** 現在、健康相談が1件あり、今後調査委員会の中で協議を行い、その結果を国に進達していく予定である。

**問** 増額の要因及び予防接種による健康被害の相談件数は。

**答** 新型コロナワクチン予防接種による健康被害1件に対する医療給付の実績を見込んだことが要因である。

**問** 給料及び職員手当について

**答** 育児休業等に伴い、給料501万円が減額されているが、育児休業を取得された男女別の人数は、男性が11人であった。

**問** 基金積立の減額の要因は。

**答** ふるさと納税者への返礼品の主力である「焼酎・肉・魚介類」から生活用品等を好む傾向に変わってきたことで、ふるさと納税への見込み額が減少したことが主な要因となっている。

**問** 感染症の予防接種

**答** 増額の要因及び予防接種による健康被害の相談件数は。

**問** 基金積立の減額の要因は。

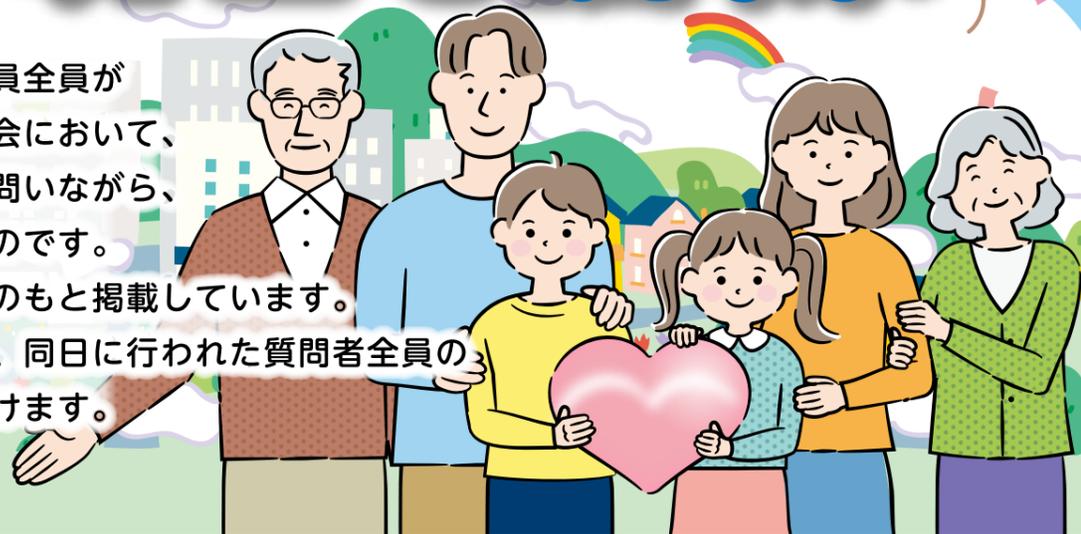
**答** ふるさと納税者への返礼品の主力である「焼酎・肉・魚介類」から生活用品等を好む傾向に変わってきたことで、ふるさと納税への見込み額が減少したことが主な要因となっている。

より良い市政をめざし、今回は5人が登壇

# 一般質問

# 明日を論戦!

一般質問とは、議員全員が年4回の議会定例会において、市政全般について問いながら、政策提案を行うものです。文章は本人の責任のもと掲載しています。二次元コードより、同日に行われた質問者全員の動画をご覧ください。



くろだ すみこ 黒田 澄子 議員 動画はコチラ

**ファミリーサポートセンター設置を令和7年度中の実施に向けて検討**

**問** 地域子育て支援センターの利用数と子どもの年齢は。

**答** 令和5年度延べ4911組の親子で、0歳〜2歳児が多い。

**問** 大村市「おむらんど」や柳川市「このゆびとまれ」は、地域子育て支援拠点センターである。

常設の拠点センターで利用も多く、子育て相談も受けて支援につないでいる。本市でも必要では。

加だった。

**答** 雨天時も利用できる施設の要望もあるが、現時点では新施設ではなく、仕組みとして既存の事業を活用する。

**問** 10年前にファミリーサポートセンターの設置を提案したが、県内の現状は。

**答** 19市中17市が設置、未設置が日置市と阿久根市である。

**日本人向けのやさしい日本語の研修を普及は重要で前向きに検討する**

**問** 外国人向けの日本語教室の現状は。

**答** 令和6年度5月から11月に7回開催、延べ46人が参加。

**問** 事業所として何社の参加があったか。

**答** 1社で6人、他は個人参加だった。



子どもや保護者・祖父母が利用できる拠点施設

**問** 出水市では既に、外国人へ自転車講習会を行ない、やさしい日本語で対応。

自動車の講習所の協力で、6回研修に7カ国115人が参加。本市も行えないか。

**答** 外国人向けの自転車講習を含めた交通安全教室の実施に向け、日置警察署や交通安全協会と協議を検討する。

**その他の質問**

- 東京圏の若者移住定住支援事業の活用
- 新しい認知症観の周知と認知症施策推進計画策定を
- 学校のタブレット端末の更新計画は



やまぐち まさお 山口 政夫 議員 動画はコチラ

**市独自の空家除却補助事業実施を今このころ考えていない**

**問** 100万円から200万円予算を準備し、一律20万円の補助を行い、空家を減らす、空家除却事業を行わないか。

**答** 所有者の責任で除却等を行うことが原則である。

今までの、危険空家等の除却に対し支援を行い、空家除却補助金制度は、今のところ考えていない。

**問** 日置市空家対策計画書に「適正管理の推進で、所有者に

適正管理の周知啓発を行い、管理不全状態に陥ることを予防する」とあり、周知啓発は、どのように行い、今まで、何件周知を行ったか。

**答** 空家対策のパンフレット等に関係各課の窓口につき、空家が、その周辺に明らかに影響を及ぼしている状況の場合に、周知を図り、空家対策計画中の5年間に98件周知した。

**問** 除却の推進では「改善できない空家は、老朽化等による、隣家や地域等に危険を及ぼす前に除却するよう促す」とあるが、除却を促した件数は。

**答** 除却を促すまでには至っていない。相談があった場合、除却を含め検討を相談し、令和6年



なかなか減らない、管理不全空家・特定空家

度に、自主的な除却が3件あった。

**問** 危険空家等の除却のみの支援を行うとの答弁だが、問題の解消につながると思われるか。

**答** 空家が減るとは考えないが、相続登記の義務化など、法律に基づく助言等を根気よく続け、危険空家等の除却支援を当分の間は、続けていく。

**問** 市内の高齢者介護施設等の人材不足の状況はどうか。

**答** 運営基準もあり人員不足で運営している事業所はない。

**問** 介護支援専門員等の資格取得の支援を検討できないか。

**答** 介護人材確保策として情報収集を検討している。

**問** 市民を対象に介護の仕事体験、中学校・高校での出前講座の充実が必要では。

**答** 体験・見学等、介護事業所等のご意見を伺い検討する。

**5年度の子登校の不登校は98人である**

**問** 令和4年度から6年度までの児童生徒の不登校の状況は。

**答** 4年度115人、5年度98人、6年度で現在87人。



介護ヘルパーの人手不足の声が

**問** 長期不登校の支援の現状と課題は。

**答** 要因は多岐にわたり関係機関と連携し支援充実に努める。

**問** 不登校支援の校内教育支援センターの支援体制の充実を。

**答** 中学校6校、小学校5校に設置。今後も機能の充実に努めていく。

**問** ふれあい教室に気楽に参加できる不登校力フエの設置を。

**答** 子ども支援センターを中心に相談しやすい環境に努める。

# まちのきまりが変わりました

## 日置市議会ハラスメント防止条例を制定

全国の地方議会でも、ハラスメント事案が社会問題となっており、日置市議会政策研究会規程に基づき、政策研究会を立ち上げ、ハラスメントの在り方や、どのように防げるかについて「日置市議会ハラスメント防止条例（案）」を取りまとめ、議長へ報告を行い、議会で議論協議を進めてきました。

日置市議会はハラスメントの防止及び根絶を目指し、議会として、提案するものであります。

**全会一致で採択**

### 決議案第1号

## 日置市妊婦とおなかの赤ちゃん・子育て応援宣言について

提出者：日置市議会議員 池満 渉  
賛成署名者：下御領昭博・中村尉司・重留健朗・中村清栄

**提案理由** 赤ちゃんの元気な産声で笑顔があふれ、子育ての喜びを実感できる街を目指して、妊婦とおなかの赤ちゃんの出産・子育てを市民全員で応援していくため、提案するものである。



決議文はこちら▶

### 賛成討論

### 6 原案否決

### 11 反対討論

さまざまな権利の主張もあります。また、無事に産まれても、「不幸な境遇」もあり、児童相談所や県内の調査認定で「児童虐待件数」は3029件の報告である。神秘的とも言える、「妊婦・出産期」の大役を担う妊婦さんには、日置市民全員で優しく見守ることができる街づくりが大切だと考える。「決議案」の内容は純粋に日置市の妊婦さんとお腹の赤ちゃんを暖かく見守る市民運動の趣旨であり何ら、意義を唱える必要はなく、賛成。

なぜ今、妊婦とおなかの赤ちゃんに限定された決議文を提出しなければならないのか、妊婦である女性の健康や人権については重きを置かれていない。多くの区別・差別を感じさせる文言があり必要性に疑問を感じる。決議案の中の「赤ちゃんが無事に誕生すること」「日置市民1人1人の大切な使命です」は、妊婦さんに、市議会として、「赤ちゃんが無事に誕生するように命令します」「責任を持って赤ちゃんを無事に産みなさい」と言っています。無事に赤ちゃんを産むことができなかったら、どのような責任を取れと言うのでしょうか。この様な決議の内容には反対。

### ◆意見書賛否表

意見書案	賛否表 (並松議員は議長のため、表決には参加しない)																結果			
	中村(清)	福田	長倉	下園	佐多	是枝	富迫	重留	福元	山口(政)	中村(尉)	留盛	黒田	下御領	山口(初)	坂口		漆島	池満	並松
決議案第1号	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	欠	×	○	○	-	否原案決



なかむら きよえ 中村 清栄 議員



動画はコチラ

## 部活動地域移行のモデル事業の現状はスポーツ少年団連携と合同部活動を実施

**問** 現在の外部指導者は何人か。

**答** 学校長が認めた外部指導者は6つの学校、10の部活動で23名。

**問** 現在、このモデル事業が教職員の負担軽減や指導力向上に繋がっているのか。

**答** 現在取り組んでいるのは、サッカー部と野球部で、外部指導者と連携をとり、休日の部活動を交代で休みが取れている。

**問** 岐阜県下呂市の

学校では、平日は部活動、土日は3校集まってクラブチームとして活動しており、民間企業と協定を結び、スポンサーを入れて活動しているが、新しい選択肢として検討できないか。

**答** 紹介いただいた事例も参考に実施可能な部活動の在り方を検討していく。

**問** 日置市全体で部活動の地域移行に対するの認知・理解度をあげる施策を検討できないか。

**答** 部活動地域移行について、検討された内容等をまとめ、ホームページ等を利用して周知していく。

**問** 子ども議会で予算化の事業は子ども達の自由な発言を参考にしたい

**答** 子ども議会で予算化の事業は子ども達の自由な発言を参考にしたい

**問** 子ども議会から

できた、子ども民生委員との関わりは、活動の意欲向上に。

**問** 本議会同様、再質問ができる説明等を前もってできないか。

**答** 当日の事前打合せの際に説明し、質問しやすい雰囲気づくりに努める。

**問** 提言した内容が実感できるような取り組みはできないか。

**答** 市の施策として反映された事例を紹介するなど、子ども達のモチベーションの向上を図っていく。



未来の議員たち



さた しんじ 佐多 申至 議員



動画はコチラ

## 学校図書館の蔵書整備の取り組み状況は令和5年10月以降、約6千冊増えている

**問** 子どもたちが本を手に取り、本を読むことへの取り組みを

**答** 読書タイムで異学年や地域ボランティアの方々による読み聞かせや校内放送で本の紹介など行っている。

**問** 市立図書館や県立図書館と連携を図り、時節に応じた本の特集コーナーを学校図書館に設置して家庭読書の日の啓発、親子読書の推進

**答** 読書タイムで異学年や地域ボランティアの方々による読み聞かせや校内放送で本の紹介など行っている。

**問** 子どもたちが本を手に取り、本を読むことへの取り組みを

**答** 読書タイムで異学年や地域ボランティアの方々による読み聞かせや校内放送で本の紹介など行っている。

に取り組んでいる。今後も各学校において、全校体制で子どもたちの読書環境を充実し、読書の習慣化に取り組んでいけるよう支援する。

**問** 市民の防災意識の向上へどう取り組んできたのか。

**答** 令和3年度から出前講座メニューに災害想像ゲーム（DIG）を追加し、令和6年度は鹿児島国際大学と連携した公開防災講座を開催した。

**問** 市民の防災意識の向上へどう取り組んできたのか。

**答** 令和3年度から出前講座メニューに災害想像ゲーム（DIG）を追加し、令和6年度は鹿児島国際大学と連携した公開防災講座を開催した。

**問** 市民の防災意識の向上へどう取り組んできたのか。

**答** 令和3年度から出前講座メニューに災害想像ゲーム（DIG）を追加し、令和6年度は鹿児島国際大学と連携した公開防災講座を開催した。

## 防災体験型ブースを活用できないか

**問** 市民の防災意識の向上へどう取り組んできたのか。

**答** 令和3年度から出前講座メニューに災害想像ゲーム（DIG）を追加し、令和6年度は鹿児島国際大学と連携した公開防災講座を開催した。

**問** 市民の防災意識の向上へどう取り組んできたのか。

**答** 令和3年度から出前講座メニューに災害想像ゲーム（DIG）を追加し、令和6年度は鹿児島国際大学と連携した公開防災講座を開催した。

**問** 市民の防災意識の向上へどう取り組んできたのか。

**答** 令和3年度から出前講座メニューに災害想像ゲーム（DIG）を追加し、令和6年度は鹿児島国際大学と連携した公開防災講座を開催した。



楽しみながら防災を学べるVR体験

検討している。

**問** 防災イベント等を訪ねると、体験型ブースに並んで待つ子ども連れの家族を見かけるが、もっと体験型ブースも活用できないか。

**答** まずはVR体験を出前講座や防災訓練に活用したり、消防本部にある消防職員の訓練に使用するスモークマシンなど、簡易的な体験型ブースを総合防災訓練会場に設置していきたいと考えている。

**問** 防災イベント等を訪ねると、体験型ブースに並んで待つ子ども連れの家族を見かけるが、もっと体験型ブースも活用できないか。

**答** まずはVR体験を出前講座や防災訓練に活用したり、消防本部にある消防職員の訓練に使用するスモークマシンなど、簡易的な体験型ブースを総合防災訓練会場に設置していきたいと考えている。

**問** 防災イベント等を訪ねると、体験型ブースに並んで待つ子ども連れの家族を見かけるが、もっと体験型ブースも活用できないか。

**答** まずはVR体験を出前講座や防災訓練に活用したり、消防本部にある消防職員の訓練に使用するスモークマシンなど、簡易的な体験型ブースを総合防災訓練会場に設置していきたいと考えている。

- ◆事業概要
1. 障害児通所給付事業について
    - ・保育所や幼稚園に在籍しているが、併せて指定児童発達障害支援事業所において専門的な支援を受ける必要があると認められた、児童が対象となる。
  2. 放課後等デイサービスについて
    - ・対象者は、学校、または専修学校等に就業しており、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められた障害児へのサービス。

◆調査目的  
 障害児福祉サービス費が年々増加傾向にあり、今後市財政を圧迫していくことが懸念され、現状を把握し、課題解決に向けて共通理解を図り、健全で持続可能な障害児福祉サービスに努めてもらうことを目的とする。

◆まとめ  
 本市は、療育において早期発見・早期に治療、また、利用料の無料化にいち早く取り組み、療育、放課後等デイサービスを利用しやすい環境を整えている一方で、障害児通所サービス費が年々増加傾向にあり、財政規模に応じた費用以上の支出となっている。

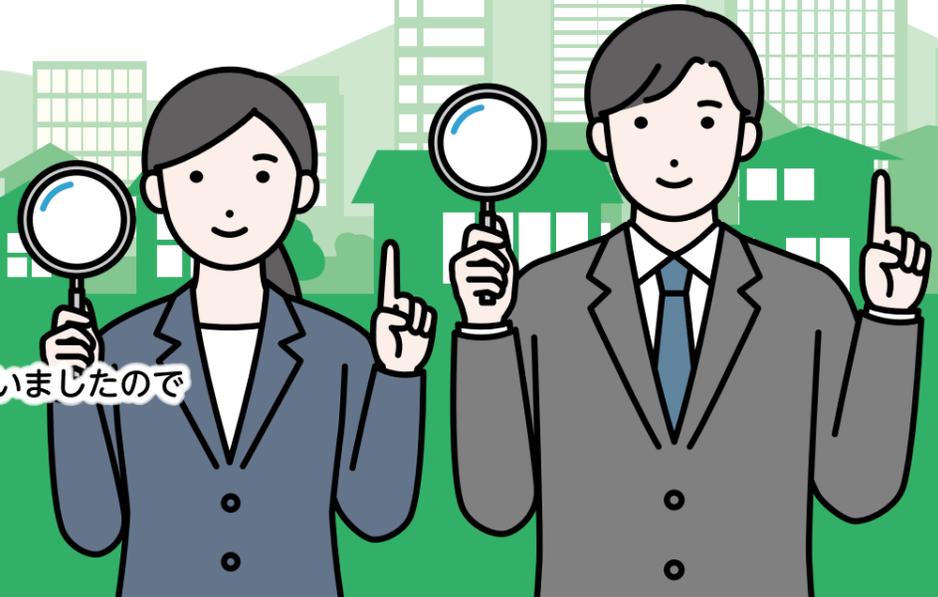
今後、支給判断は、一定基準に基づく判断指針を整備し、支給決定は、慎重な審査でその必要性を見極めた判断をし、公平、平等性を欠くことなく、今後も健全で持続可能なサービス提供の取り組みを期待する。

サービスの無料化の実施は、未就学期からの早期発見、早期治療の一助となり、利用推進に積極的に努めた政策は大変喜ばしく、理解するが、現在の財政状況と今後の展望を考慮し、他市が行う一部負担を求める政策など、方針転換を視野に入れながら、総合的な判断が必要と考える。

# 所管事務調査 委員会レポート

所管事務調査とは、常任委員会が自主的に所管する事務について、行う調査のことです。

今回は2つの常任委員会が閉会中の所管事務調査を行いましたのでその内容をお伝えします。



◆調査箇所・目的  
 健康交流館ゆーぷるの建物及び駐車場の増設スペースや老朽化したボイラー等の現状について、調査。

◆経緯と現状  
 吹上砂丘荘を含む吹上浜運動公園一帯でのサウンディング調査を実施したが、提案がなかった。

今回は、吹上砂丘荘のみでのサウンディング調査を計画され、提案内容によっては、健康交流館ゆーぷる吹上の宿泊や食事の拡充等の検討が必要で、レストランのテナント業者を公募する予定。



◆まとめ  
 当委員会としては、吹上砂丘荘の利活用の方向性を見守り、ゆーぷる吹上の在り方は、今後も調査の必要があり、継続調査とすることと決定した。

ゆーぷる吹上の在り方を含め、吹上浜運動公園一帯の利活用促進と吹上温泉や旧キャンパス跡にオープンした、「フオレストアドベンチャー吹上浜」などの観光とも絡めた、吹上地域の活性化を推進してゆくべきと考える。



## 指宿市議会の視察を受け入れました！

2/4 指宿市議会 議会活性化等調査特別委員会



令和7年2月4日、指宿市議会の議会活性化等調査特別委員会の議員7名が本市議会に行政視察に来庁されました。

本市議会の「予算審査特別委員会」の運営の仕組みや、議案に対する議会の意見に相当する「付帯意見」について、活発な意見交換が行われました。

◀指宿市議会の皆さんと

# 第80号の表紙

吹上浜キャンプ村跡に「フォレストアドベンチャー吹上浜」がオープン

永年、市民のみなさんをはじめ、県内各地からお越ししいただいていた「吹上浜キャンプ村」。

社会情勢や趣向の変化もあり、利用者が減少、また、施設の老朽化もあり閉鎖されてから十年余りが経過。

そのキャンプ村跡に、去る三月十五日、東シナ海を望む自然のクロマツ林を活用したアドベンチャー施設がオープンしました。

当日は、関係者の出席のもと神事を執り行い安全を祈願した後、花田小学校の児童による体験会が開催されました。

今後、計画的に施設の拡充を進め、吹



上地域の活性化や日置市をPRする施設として、また、市民のみなさんに愛される施設として活用されることが期待されます。

## 次の6月定例会 スケジュール

※日程は、都合により変更になる場合がありますので、ご了承ください。



日	月	火	水	木	金	土
6/15	16	17	18	19	20	21
				本会議 (初日)		
22	23	24	25	26	27	28
				本会議 (一般質問)		
29	30	7/1	2	3	4	5
	本会議 (一般質問)	委員会 (補正予算)				
6	7	8	9	10	11	12
	予算審査 特別委員会					
13	14	15	16	17	18	19
		本会議 (最終日)				

# 編集後記

平成17年5月1日に日置市が誕生して20年が経過しました。

今年、日置市誕生20年のイベントが、市内各地で数多くが開催されます。

議会では人口減少、少子高齢化、地域活性化と市民が元気になる施策をどう進めるのか、議員全員が行政と議論し、意見を出しあった任期4年となりました。

また市内4高校と農業大学の生徒との意見交換を開催し、住みよい日置市に向けて活発なご意見をいただき、日置市のまちづくりに関心をもっていただくと感じた取り組みとなりました。

新たな議会構成となりますが、今後も読んでいただけるよう、編集作業に努めてまいります。  
(坂口洋之)

### 《発行責任者》

議長 並松 安文

《広報編集委員会》

委員長 山口 初美  
副委員長 坂口 洋之

委員 漆島 政人  
中村 尉司  
山口 政夫  
重留 健朗  
富迫 克彦  
佐多 申至